

科目名	スタイリストワーク	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 40 % 実習 50 %
時間数	120	作成者	大橋 真理

【科目の到達目標】

実践で活躍出来るスタイリストの育成

【科目の概要】

個性を磨き、プレゼンテーション力と柔軟な対応のコミュニケーション力を養えるよう指導

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	スタイリスト仕事例	31	ビデオチェック、サスナティブルについて
2	プレタ展(デザインチェック)市場調査	32	エシカルファッション、リメイクTシャツ考案
3	プレタ展(衣装製作)	33	秋冬トレンドについて
4	プレタ展(衣装製作)好きなカルチャー探求	34	上コレ(準備)
5	プレタ展(実物審査)	35	`50`80sヴィンテージファッション
6	プレタ展(実物審査)	36	上コレ(準備)リメイクT修正
7	プレタ展(衣装仕上げ)	37	リメイクTシャツの撮影
8	プレタ展(衣装仕上げ)	38	上コレ(準備)、打ち出したいアウター使い
9	プレタ展(衣装仕上げ)	39	リメイクTシャツを振り返る
10	プレタ展(衣装仕上げ)	40	上コレ(準備)
11	プレタ展(リハーサル)	41	アパレル業界、プレスなどについて
12	プレタ展(リハーサル)	42	上コレ(準備)
13	プレタ展(本番)	43	筆記テスト
14	プレタ展(本番)	44	上コレ(準備)
15	プレタ展(本番)	45	フォーマル、ミリタリーについて
16	プレタ展(本番)	46	上コレ(仕上げ)
17	ビデオチェック	47	服飾雑貨の現在
18	上安祭(衣装デザイン画)	48	上コレ(仕上げ)
19	上安祭(衣装製作)	49	上コレ(仕上げ)
20	上安祭(衣装製作)	50	上コレ(仕上げ)
21	上安祭(衣装チェック)ZINE 作成	51	上コレ(リハーサル)
22	上安祭(衣装チェック)	52	上コレ(リハーサル)
23	上安祭(衣装仕上げ)	53	上コレ(本番)
24	上安祭(衣装仕上げ)	54	上コレ(本番)
25	上安祭(搬入)	55	上コレ(本番)
26	上安祭(搬入)	56	上コレ(本番)
27	上安祭(本番)	57	返却など、指編みネックレス作り
28	上安祭(本番)	58	指編みネックレス作り
29	上安祭(本番)	59	春のトレンド
30	上安祭(本番)	60	春のトレンド

【成績評価方法】

提出物評価30% テスト30% プレゼンテーション20% 授業態度20%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	コーディネート論	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 40% 実習 60%
時間数	60	作成者	ホーシャ 瑠伊

【科目の到達目標】

スタイリストの現場において、即戦力となる実務・知識・技術を修得する。

【科目の概要】

ファッション業界で通用するビジネススキルや知識を講義やリサーチ、グループワークにより学ぶ。
トレンドを読み取り、ターゲットや時代に合ったスタイリング提案能力高め、プレゼンテーションを行う。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1	ビジネススキル I	16 上安祭Ⅳ 実物審査
2	ビジネススキル II	17 雑誌の着回しコーディネートⅠ 雑誌分析
3	ブランドマップⅠ	18 雑誌の着回しコーディネートⅡ ターゲットマップ
4	ブランドマップⅡ	19 雑誌の着回しコーディネートⅢ スタイリング提案
5	ブランドマップⅢ	20 雑誌の着回しコーディネートⅣ 平置き撮影
6	ブランドマップⅣ	21 雑誌の着回しコーディネートⅤ 平置き撮影
7	ブランドマップⅤ	22 雑誌の着回しコーディネートⅥ 撮影
8	プレタポルテⅡ ロケ撮影	23 雑誌の着回しコーディネートⅦ 撮影
9	上安祭Ⅰ テーマ	24 上田学園コレクションⅠ 衣装合わせ
10	ファッションコーディネートの技術Ⅰ	25 上田学園コレクションⅡ 衣装チェック
11	ファッションコーディネートの技術Ⅱ	26 上田学園コレクションⅢ 進行表作成
12	上安祭Ⅱ デザイン画	27 上田学園コレクションⅣ リハーサル
13	上安祭Ⅲ デザイン画審査	28 雑誌の着回しコーディネートⅧ プレゼン準備
14	ビジネススキルⅢ	29 雑誌の着回しコーディネートⅨ プレゼンテーション
15	シーン別コーディネート	30 雑誌の着回しコーディネートⅩ プレゼンテーション

【成績評価方法】

課題点 60% プレゼンテーション 30% 平常点(授業態度) 10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

財団法人日本ファッション教育振興協会『ファッションビジネス[Ⅰ]改訂版ファッションビジネス能力検定試験3級準拠』財団法人日本ファッション教育振興協会 平成20年3月1日発行
ファッションビジネス学会『ファッションビジネス用語辞典』文化出版局 1996年4月25日発行
菅原正博・山本光子『ファッション・マーケティング』ファッション教育社 1999年4月5日発行

【教材・教具】

・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・B4ケント紙 ・B4ファイル ・A4ケント紙 ・A4ファイル ・電卓

科目名	スタイリング演習Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	
コース	スタイリストコース		
学年	2年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	120	作成者	西村 和美 / 若井 律夫 / 林 真央

【科目の到達目標】

ブライダルの基礎から応用を学びブライダルコスチューム全般の知識を身につけてトータルコーディネートができるブライダルスタイリストを目指す。花嫁のスタイリングや撮影実習を経験することで、ブライダルスタイリストの現場で生かせる実践的な知識や技術を身につける。

【科目の概要】

挙式・披露宴・パーティの内容やそれに関連する企業の業務や知識を学びます。
 婚礼衣装・列席衣装等を取り扱う貸衣装店での実際の業務を身につけます。
 撮影実習ではスタジオにて実際にウエディングドレスを着用し、スタイリングをした撮影をします。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	ブライダルの歴史		31 トータルコーディネート1
2	ブライダルの慣習		32 トータルコーディネート2
3	挙式の種類と進行		33 トータルコーディネート3
4	披露宴の進行と演出		34 トータルコーディネート4
5	ブライダル施設と関連企業		35 トータルコーディネート5
6	ブライダル接遇		36 トータルコーディネート6
7	婚礼衣装(新郎新婦の衣装・小物)		37 結婚式に列席の衣装について
8	婚礼衣装(参列者の衣装・小物)		38 列席衣装のフィッティング
9	挙式の総まとめ		39 接客時アテンドテクニック1
10	挙式の総まとめ		40 接客時アテンドテクニック2
11	ブライダル施設見学		41 販売促進1
12	ブライダル施設見学		42 販売促進2
13	婚礼当日の流れ		43 ショップ見学1
14	思い描くブライダル		44 ショップ見学2
15	ブライダル施設見学		45 まとめ
16	ブライダル施設見学		46 テスト
17	ブライダルのまとめ		47 ブライダルスタイリストについて
18	ブライダルのまとめ		48 スタイリング ディスカッション
19	ブライダルの復習		49 スタイリング プレゼンテーション
20	テスト		50 再度ディスカッション、スタイリング最終
21	ドレスコーディネーターの活躍の場		51 フィッティング
22	ドレスコーディネーターの業務		52 撮影でのヘアメイク&ポージングをリハーサル
23	ブライダル業界の仕組み		53 スタジオでのウエディングドレス撮影1
24	受付対応		54 スタジオでのウエディングドレス撮影2
25	カウンセリング		55 スタジオでのウエディングドレス撮影3
26	衣装選択		56 スタジオでのウエディングドレス撮影4
27	フィッティング技術1		57 スタジオでのウエディングドレス撮影5
28	フィッティング技術2		58 スタジオでのウエディングドレス撮影6
29	フィッティング技術3		59 撮影した写真をもとに振り返り考察1
30	フィッティング技術4		60 撮影した写真をもとに振り返り考察2

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

筆記用具

科目名	スタイリングデザインⅡ	整理番号	記入しないで下さい	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年	
コース	スタイリストコース		昼間	
学年	2年	授業形態	講義	20% 実習 80%
時間数	60	作成者	ホウーシャ瑠伊	

【科目の到達目標】

スタイリストに必要なスタイル画の表現方法を修得。テーマに合ったコーディネート、ヘアメイク、モデルの選定、音楽、演出を含むスタイリングショー全体の運営ができる能力を身に着ける。

【科目の概要】

トレンドを読み取り、テーマや時代に合ったトータルコーディネートを考え、スタイル画・マップ等を作成。校内イベントのプレタポルテ展、上安祭、上田学園コレクションでスタイリングショーを開催。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1	プレタポルテⅠ イメージMAP	16 上安祭Ⅷ 実物審査
2	プレタポルテⅡ デザイン画	17 上安祭Ⅸ 進行表作成/音源選曲
3	プレタポルテⅢ リサーチ	18 上安祭Ⅹ ロケーション撮影
4	プレタポルテⅢ 衣装製作	19 上安祭Ⅺ 考察
5	プレタポルテⅣ 衣装製作	20 上田学園コレクション ブランド打ち合わせ
6	プレタポルテⅣ 実物審査	21 上田学園コレクション 衣装管理について
7	プレタポルテⅢ 進行表作成/音源選曲	22 雑誌の着回しコーディネートⅠ ロケ撮影
8	プレタポルテⅢ ロケ撮影	23 雑誌の着回しコーディネートⅡ ロケ撮影
9	上安祭Ⅰ テーマ	24 上田学園コレクション 衣装合わせ
10	上安祭Ⅱ イメージ出し	25 上田学園コレクション チェック
11	上安祭Ⅲ イメージMAP	26 上田学園コレクション 進行表作成
12	上安祭Ⅳ デザイン画	27 上田学園コレクション リハーサル
13	上安祭Ⅴ デザイン画審査	28 雑誌の着回しコーディネートⅢ プレゼン準備
14	上安祭Ⅵ 衣装製作	29 雑誌の着回しコーディネートⅣ プレゼンテーション
15	上安祭Ⅶ 衣装製作	30 雑誌の着回しコーディネートⅤ プレゼンテーション

【成績評価方法】

課題点 70% 平常点(授業態度) 30%
 以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

- ・高村是州『ファッションデザインテクニック デザイン画の描き方』株式会社グラフィック社 2005年3月25日発行
- ・高村是州『スタイリングブック』株式会社グラフィック社 1993年4月25日発行
- ・城一夫 渡辺直樹『日本のファッション 明治・大正・昭和・平成』株式会社青幻社 2007年10月1日
- ・ファッションビジネス学会『ファッションビジネス用語辞典』文化出版局 1996年4月25日発行

【教材・教具】

デザイン用具一式、カラーカード、B4ケント紙、ファッション雑誌、B4ファイル、ヘアメイクセット、メイクカルテ、フィッターセット、パーソナルカラードレープ

科目名	スタイリング造形Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年	
コース	スタイリストコース		昼間	
学年	2年	授業形態	講義	20% 実習 80%
時間数	120	作成者	ホウーシャ瑠伊	

【科目の到達目標】

スタイリストに必要な縫製技術と知識を、実物作成を通して修得する。

【科目の概要】

スタイリストとして現場に必要な縫製技術・補正技術の基本を学ぶ。
また、イメージに合うスタイリングを作る為のリメイク・小物作りを、ファッションショーや撮影準備を通し修得。
様々なオファーに対応できるスタイリング製作能力を修得。

【授業計画】

90分/コマ	前期		後期
1・2	プレタポルテ ショー衣装作製計画/市場リサーチ	31・32	上安祭 ショー衣装・小物作製
3・4	採寸・サイズ・アイロン知識	33・34	上安祭 ショー衣装・小物作製
5・6	ワンピース デザイン・製図・トワール裁断	35・36	ワンピース 縫製
7・8	プレタポルテ ショー衣装、小物作製	37・38	ワンピース 芯貼り・縫製
9・10	プレタポルテ ショー衣装、小物作製	39・40	ワンピース 縫製
11・12	プレタポルテ ショー衣装・小物作製	41・42	ワンピース 縫製
13・14	ワンピース トワール組み立て、トワールチェック	43・44	ワンピース 縫製
15・16	ワンピース トワール、パターン修正	45・46	ワンピース 縫製
17・18	ワンピース 裁断、芯貼り、組み立て	47・48	ワンピース 縫製
19・20	ワンピース 仮縫い	49・50	上田学園コレクション ショー衣装・小物作製
21・22	ワンピース 縫製	51・52	上田学園コレクション ショー衣装・小物作製
23・24	上安祭 ショー衣装作製計画/市場リサーチ	53・54	上田学園コレクション ショー衣装・小物作製
25・26	上安祭 ショー衣装・小物作製	55・56	上田学園コレクション ショー衣装・小物作製
27・28	上安祭 ショー衣装・小物作製	57・58	ワンピース プレゼンテーション
29・30	テスト	59・60	テスト

【成績評価方法】

課題点 60% テスト30% 平常点10%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版
上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版
『服飾造形』上田安子服飾専門学校

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式、製図道具一式、ファッション雑誌、ショー衣装、模造紙
中肉ウール、裏地、ミシン糸、手縫い糸、スプリングホック、ファスナー、ストレートテープ、接着芯

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリングⅡ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	西保幸子

【科目の到達目標】

ショー映えするヘアメイクテクニックを中心にクリエイティブなヘアメイクテクニックの技術習得。
またウエディングヘアメイクやパーソナルヘアメイクのテクニックの技術を習得する。

【科目の概要】

毎シーズン移り変わるトレンドを意識し、ファッションとヘアメイクの関連性を理解し、すべてにマッチしたヘアメイクテクニックの技術を習得する。

顔分析の技術を習得し、的確に似合うヘアメイクができる技術の習得。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1・2	オリエンテーション&トレンドヘアメイク	31・32 上安祭練習
3・4	いろいろなベースの作り方 赤リップ、眉カット	33・34 上安祭リハーサル ※テスト
5・6	シミ、そばかすの描きかた ペイントカラーメイク、ラメメイク	35・36 上安祭本番&撮影
7・8	コレクションヘア(ネジピン)	37・38 顔筋マッサージ
9・10	コレクションヘア(リゾートウェーブヘア)	39・40 顔分析
11・12	プレタ展練習	41・42 顔分析
13・14	プレタ展リハーサル	43・44 顔分析※テスト
15・16	プレタ展本番&撮影 ※テスト	45・46 キュートメイク
17・18	クリエイティブメイク(目元グラデーション)	47・48 クールメイク
19・20	クリエイティブヘア(編み込み)	49・50 エレガントメイク
21・22	クリエイティブメイク (ステンシルアートメイク)	51・52 ウエディングヘア(ゆるふわ)
23・24	クリエイティブヘア (ドライ&ウェットフィンガーウェーブ)	53・54 ウエディングヘア(かぶせ夜会)
25・26	クリエイティブヘア テスト	55・56 ウエディングメイク
27・28	クリエイティブメイク(ラメ&カラーメイク)	57・58 ウエディング撮影練習※期末テスト
29・30	期末テスト	59・60 ウエディング撮影

【成績評価方法】

提出物評価10% テスト50% 実習20% 授業態度20%
以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

プリントを配布

【教材・教具】

シュウエムラ テキストとメイクボックス

科目名	ポートフォリオ	整理番号	記入しないで下さい		
学科	ファッションビジネス学科	期	後期		
コース	スタイリストコース		昼間		
学年	2年	授業形態	講義	20%	実習 80%
時間数	60	作成者	ホウーシャ 瑠伊		

【科目の到達目標】

スタイリストの就職に必要なポートフォリオを作製。
見やすく、相手に自分をプレゼンテーションできるファイルの完成。
現場に必要な情報処理と資料作製ができる。

【科目の概要】

スタイリストとして就職する上で必要なポートフォリオを作製。
撮影作品、ショーで発表した作品の写真をレタッチし、データ化する。

【授業計画】

90分/コマ

前期		後期	
1	ポートフォリオとは/キャリアプラン	16	ポートフォリオ作製 / 構成
2	プレタポルテ展/イメージマップ作製	17	ポートフォリオ作製 / デザイン
3	プレタポルテ展/イメージマップ作製	18	ポートフォリオ作製 / 写真加工
4	写真の加工 基本 / Adobe Photoshop	19	ポートフォリオ作製
5	写真の加工 応用 / Adobe Photoshop	20	ポートフォリオ作製
6	ペンツール / Adobe Illustrator	21	ポートフォリオ作製
7	ペンツール / Adobe Illustrator	22	ポートフォリオ作製
8	ペンツール / Adobe Illustrator	23	ポートフォリオ作製
9	ZINE作製	24	ポートフォリオ作製
10	ZINE作製	25	ポートフォリオ作製
11	上安祭/イメージ追求	26	ポートフォリオ作製
12	上安祭/イメージマップ作製	27	ポートフォリオ作製
13	ZINE作製	28	ポートフォリオ作製 / 修正・仕上げ
14	ZINE作製	29	ポートフォリオ作成 / 印刷
15	ZINE作製	30	ポートフォリオ発表

【成績評価方法】

課題点 60%

テスト 30%

平常点(授業態度) 10%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

(財)日本ファッション教育振興会・編『ファッションビジネス[I]訂正版 ファッションビジネス能力検定試験2級準拠』(財)日本ファッション教育振興会
川崎秀昭『ファッションカラー』日本色彩事業株式会社
アトリエコスモスSOHO情報局『すぐできるPhotoshop+Illustrator写真・壁紙・ロゴデザインBOOK』成美出版社

【教材・教具】

パソコン、USBメモリー、作品、A4ファイル、デザイン用品、デジタルカメラ

科目名	ネイルアート	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	32	作成者	宮下 賢一

【科目の到達目標】

ネイルケア&アートの基礎技術を修得することにより、きめ細かなスタイリングができる人材を育成する。

【科目の概要】

ネイルアートはトータルコーディネイトの一部として定着してきており、スタイリストとしても基本的な知識、技術が必要な場面も多くなってきている。

本科目ではネイルケア&アートの基礎知識と基本技術を実習を通して修得する。

【授業計画】

90分/コマ

- 1,2 ネイルの歴史、爪と皮膚の構造、生理解剖学、教材説明
- 3,4 ネイルの技術体系、爪の病気とトラブル、衛生管理、化粧品学、プロフェッショナリズム
- 5,6 ファイル、バフing~クリーンナップ
- 7,8 カラーリング、カラーオフ
- 9,10 ネイルアート
- 11,12 ネイルアート(デッサン&コラージュ)
- 13,14 ネイルアートコレクション
- 15,16 ネイルアートコレクション

【成績評価方法】

課題提出の評価 60%、作品制作 30%、授業態度 10%

【教科書・参考書】

『ネイリスト技能検定1級2級3級完全対策バイブル』 河出書房新社 2012年コピー対応

【教材・教具】

指定教材一式

科目名	ビジネスマナーⅡ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 70% 実習 30%
時間数	30	作成者	衣笠節子

【科目の到達目標】

- ・ビジネスマナーを習得し、職業人として必要なコミュニケーション能力とサービスマインドについて学習する。
- ・企業が求めている即戦力および人間力を身につけ、就職活動に役立て内定に繋げる。
- ・学習した知識を活用して人と円滑な交流を行うことができるようになる。

【科目の概要】

- ・ビジネス社会では、業務についての知識だけでなく礼儀やコミュニケーション能力が求められている。本科目では1分間スピーチやグループワークを通して話す訓練をし、思っていることを相手に伝える言葉の表現力を習
- ・接客マナーが重視されている中、知識だけでなく実践できることを証明するサービス接客検定準1級を取得する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 就職活動必勝法 「第一印象で差をつける」
- 2 書類選考の常識 「受かるための応募書類の書き方」
- 3 応募先へのアプローチ 「電話対応とメールのマナー」
- 4 グループディスカッション 「企業の目的を知る」
- 5 面接対策 「美点凝視」
- 6 面接対策 「面接室での流れと定番質問」
- 7 面接対策 「掘り下げた質問と圧迫面接」
- 8 ビジネス実務 「社会人に必要な基礎知識」
- 9 ビジネス実務 「慶事と弔事の服装のマナー」
- 10 ビジネス実務 「返信はがき・お礼状の書き方」
- 11 仕事の上で必要とされる表現技術 「プレゼンテーション」
- 12 サービス接客検定準1級対策 「接客対応ロールプレイング」
- 13 ビジネス文書 「社内文書・社外文書」
- 14 まとめ 「修業テスト」
- 15 コミュニケーションスキル 「会話を広げるアプローチ話法」

【成績評価方法】

- ・提出課題・スピーチの評価60%・理解力(修業テスト)30%・授業態度10%
- 以上を指導要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

田野直美『ビジネスでの常識集』トータルマナー株式会社 最新版

【教材・教具】

科目名	服飾素材論Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100 % 実習 %
時間数	30	作成者	河本 育子

【科目の到達目標】

アパレル商品の取扱い、企画に必要な素材知識の体系的理解を深め、アパレル業界で素材を扱うことのできる人材の育成を目指す。

【科目の概要】

ユニクロのヒートテックに代表されるように、アパレルにおける素材の機能性はますます重要になってきている。繊維ごとにその特性をまとめながら、素材の機能性を理解。またその洗濯・取扱い方法などを修得する。アパレル商品の取扱い、企画に必要な素材知識の体系的理解を深めていく。

【授業計画】

90分/コマ

- 第1週 オリエンテーション
ファッショントレンドと素材・アパレル製品の流通経路
- 第2週 ↓
- 第3週 ■家庭用品品質表示法 品質表示の見方
- 第4週 ■繊維の種類と特性・取扱い方法について
天然繊維・植物繊維(1)綿
- 第5週 天然繊維・動物繊維(1)毛
- 第6週 天然繊維・動物繊維(2)絹
- 第7週 化学繊維(1)再生繊維
- 第8週 化学繊維(2)半合成繊維
- 第9週 化学繊維(3)合成繊維
- 第10週 繊維の特性と取扱方法 まとめ
- 第11週 ■繊維に求められる機能と着心地
(生地加工・機能性について)
- 第12週 ■生地の種類(織物・編物)について
織物の代表的な組織とその特徴
編物の代表的な組織とその特徴
- 第13週 ■糸の種類と太さ
- 第14週 総復習(テスト傾向と対策)
- 第15週 総合テスト

【成績評価方法】

課題提出物 60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

- ・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』、ファッション教育社、2012年
- ・田中道一『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年

【教材・教具】

- ・筆記用具

科目名	ファッション史Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス	期	後期
コース	スタイリスト		昼間
学年	2	授業形態	講義 80% 実習 20%
時間数	30	作成者	山本廣道

【科目の到達目標】

人類誕生の歴史と同じようにファッションの歴史も存在する。身体を守る機能としての服から、現在のトレンド、流行としての服まで大きく捉え、国の文化の違い、美術、建築、音楽など文化的関連性を学び、デザイン、企画、服作りの基礎を習得する。

【科目の概要】

Ⅱでは1860年代のパリモードとラグジュアリーブランドの誕生から、2010年以降のAIと3Dプリンターの可能性を洞察する。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 1860年代の近代パリモードとラグジュアリーブランドの誕生期
- 2 オートクチュールの誕生と印象派の関係
- 3 オートクチュールの近代化を進めたシャネルとディオール
- 4 LVMHのベルナールアルノーの近代的マネージメントとファストファッションの関係
- 5 1920年代フォード社とアメリカンモードの誕生、大量生産、消費、廃棄
- 6 クレア・マッカーデルと抽象表現主義との関係
- 7 1950年代のアメリカンモード、マリリン、ヘップバーン、ケリーとラグジュアリーブランドの関係
- 8 ジーンズ、Tシャツ、ロックンロール、ポップアート HIPHOPとグラフィティ
- 9 1964年東京オリンピックと日本メンズファッションの確立期VAN、JUNとアイビールック
- 10 1968年パリ五月革命とヒッピーカルチャーからベトナム戦争
- 11 1986年SPAとGAP、BENETON、Lブランド イタリアンファッションの台頭期アルマーニ
- 12 ロンドンの逆襲ブリトラから、スインギングロンドン、パンクス、ゴスまで
- 13 1970年代日本人デザイナーの進出、KENZO、ISSEY、KANSAI、レディスファッションの確立期
- 14 世界の保守化とディスコ、ボディコンシャス AIと3Dプリンターの可能性
- 15 テスト

【成績評価方法】

平常点 10% 課題60% 期末試験 30%

【教科書・参考書】

小西松茂『西洋服飾史』服飾手帖社 昭和50年、

【教材・教具】

筆記用具

科目名	英会話	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	60	作成者	衛藤 沙耶加

【科目の到達目標】

簡単な言葉を用いて英語でコミュニケーションをとることに慣れ、臆せず自分の意思を伝える力を鍛えるべく、日常会話をベースにファッション用語や表現法を学び、ビジネスの場で対応できる生きた英語を習得する。

【科目の概要】

日常会話を中心に英語でコミュニケーションをとる。ファッション関連の語句や表現法を学び、ビジネスの場で対応できる会話などを習得する。書き取り、音読、暗誦、ロールプレイを使用する。

90分/コマ

1. 挨拶 : 初対面／日常の挨拶いろいろ
2. ・紹介のしかた
・天候、体調を語る
3. 数字、数量、時間に関する表現
4. ファッション関連英単語・フレーズ(販売員と顧客編)
5. レストランにて／ディナーの席で
6. ボディパーツと動き(スタイリスト編)
7. 職場で使う英語・電話の対応
8. 英文メール(手紙)の書き方
9. 道案内の英語
10. 日常会話(応用編) 天気以外の話題 ・ 適切なあいづち、感情表現
11. 基本動詞(Have/Get/Make)
12. 基本動詞(Take/Give/Come/Go)
13. 基本動詞(Put/Keep/Run/Turn)
14. これまでの授業の内容の復習 / 期末テストの対策と傾向
15. 期末テスト／ おすすめの教材の紹介

【成績評価方法】

ロールプレイ、ダイアログ、基本構文の暗誦等の表現能力60% 期末筆記テスト30% 授業態度と出席率10%

【教科書・参考書】

講師作成のスライド(状況設定したダイアログ)
ネイティブの発音のためのYoutubeなどのビデオ

【教材・教具】

筆記用具(ノートとペン)

科目名	きものコーディネーション	整理番号	記入しないで下さい
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	スタイリストコース		昼間
学年	2	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	28	作成者	三村逸子

【科目の到達目標】

スタイリストとして、着物の名前、種類と季節に応じたルール帯の種類と格合わせ、畳み方まで習得。基本的な着物の着付けと帯結び、オケージョンに合ったコーディネート提案が出来る基礎知識を身につける。

【科目の概要】

講義と実技によりきものの着付けと帯の結び方を習得し、スタイリングやコーディネートを実践する。

90分/コマ

1. 着物のルールとTPO、各部位の名称説明 / 小物の使い方と着物と帯の格合わせについて
2. 浴衣の着付け
3. 浴衣の着付けと帯の結び方
4. 浴衣の着付けと帯の結び方
5. 補正の仕方と必要性について / 半衿の付け方
6. 肌襦袢、長襦袢の着付け方
7. 着物の着付け方と畳み方
8. 着物の着付け方
9. 着付けと名古屋帯の結び方
10. 着付けと名古屋帯の結び方
11. 名古屋帯のお太鼓結び
12. 名古屋帯のお太鼓結び
13. 着付けと帯結びの練習
14. テスト

【成績評価方法】

課題実践60% テスト 30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

着付けと帯結びのオリジナルプリント、四季のコーディネートについてオリジナルプリント

【教材・教具】

浴衣、着物、浴衣用半幅帯、名古屋帯、長襦袢ね肌襦袢、補正用タオル、着付け小物一式